

築上町健康増進計画 (健康ちくじょう21) 中間評価報告書



築上町マスコットキャラクター

「築上（きずき のぼる）」

令和4年3月
築 上 町

目 次

＜総論＞	基本目標の実績と取組み項目の目標達成状況	P1
＜各論＞	課題別取組み項目の実績と評価（詳細）	P2
	①生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底	P2
	②社会生活を営むために必要な機能の維持及び向上	P4
	③生活習慣の改善及び社会環境の整備	P6

＜総論＞ 基本目標の実績と取組み項目の目標達成状況

目標達成状況は、初期値である平成 29 年度と中間評価値である令和 2 年度を比較して目標の達成状況で評価し、その結果令和 4 年度の最終目標値を下記のとおり再設定しました。

基本目標項目である平均自立期間（要介護 2 以上）は、男女ともに延伸しており、目標を達成できています。

【基本目標の実績と中間評価結果】

	指標		実績※1			中間評価（R2年度）			目標値
	目標項目	区分	初期値 H29年度	H30年度	R1年度	実績※1 R2年度	目標	達成状況 R2年度	最終目標 R4年度
健康寿命 の延伸	平均自立期間 （要介護 2 以上） の延伸	平均寿命 （歳）※2	男性	78.2歳	80.5歳	80.5歳	80.5歳	達成	延伸
			女性	86.2歳	86.8歳	86.8歳	86.8歳	達成	
		平均自立期間 （要介護 2 以上） （歳）※2※3	男性	78.2歳	79.1歳	79.0歳	78.9歳	達成	
			女性	82.5歳	83.4歳	84.6歳	85.2歳	達成	

- ※1 実績値に影響を与える可能性のある因子として、令和 2 年 2 月（令和元年度）からは新型コロナウイルス感染症の流行があった。
- ※2 「平均寿命」と「平均自立期間」は更新頻度が異なる。
また、算出にあたって使用する統計情報等も異なることから比較はできない。
- ※3 国保データベースシステム（KDB システム）の改修に伴い、「健康寿命」での全国比較評価が困難となったため、築上町健康増進計画 P11 の指標を「健康寿命」から「平均自立期間（要介護 2 以上）」に置き替える。

各取組み項目の目標達成状況は、評価指標 41 項目中、目標を達成できた項目は 16 項目、目標が未達成であった項目は 24 項目、評価不能であった項目は 1 項目であり、目標達成率は 39.0%です。

なお、項目ごとの評価の詳細については、次頁より記述します。

【課題別取組み項目における目標達成状況（全体）】

区分	評価 項目数	達成状況		
		達成	未達成	評価不能
1. 生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底	14	3	10	1
2. 社会生活を営むために必要な機能の維持及び向上	9	4	5	0
3. 生活習慣の改善及び社会環境の整備	18	9	9	0

＜各論＞ 課題別取組み項目の実績と評価（詳細）

①生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底

【実績・中間評価結果・最終目標】

取組項目	指標				実績※1			中間評価（R2年度）			目標値
	目標項目	区分			初期値 H29年度	H30年度	R1年度	実績※1 R2年度	目標	達成 状況 R2年度	最終 目標 R4年度
生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底	がん	がん検診の受診率の向上	H29-R1：50～69歳 R2：50～74歳	男性	6.4%	7.0%	7.3%	4.9%	向上	評価 不能	向上
				女性	9.9%	9.3%	8.4%	5.7%			
			H29-R1：40～69歳 R2：40～74歳	男性	5.3%	6.0%	5.4%	7.1%			
				女性	8.7%	7.9%	7.7%	8.3%			
			大腸がん	男性	5.2%	6.2%	5.5%	6.6%			
				女性	9.6%	9.4%	8.6%	9.4%			
			H29-R1：20～69歳 R2：20～74歳	子宮頸がん 女性	10.7%	11.1%	10.3%	8.1%			
			H29-R1：40～69歳 R2：40～74歳	乳がん 女性	17.0%	16.6%	15.7%	12.5%			
	（心疾患・循環器疾患）	脳血管疾患の年齢調整死亡率の減少	男性		●38.2	◆35.6	▼30.0	■28.6	減少	達成	減少
			女性		●33.7	◆27.1	▼22.9	■9.2		達成	
		心疾患の年齢調整死亡率の減少	男性		●103.5	◆79.4	▼70.0	■53.4	減少	達成	
			女性		●30.2 ※4	◆27.1	▼30.5	■38.7		未達成	
		Ⅱ度高血圧以上の者の割合の減少			4.7%	5.6%	3.8%	7.9%	4.0%	未達成	4.0%
		LDLコレステロール160mg/dl以上の者の割合の減少			10.2%	11.6%	12.0%	10.7%	8.0%	未達成	8.0%
		メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少			29.1%	26.2%	29.2%	31.2%	24.7%	未達成	24.7%
		築上町国保特定健診の受診率・特定保健指導の実施率の向上	特定健診受診率		29.6%	33.5%	35.3%	31.6%	60.0%	未達成	60.0%
			特定保健指導実施率		66.1%	69.1%	73.6%	57.3%	70.0%	未達成	77.0%
	糖尿病	糖尿病性腎症による年間新規透析導入患者数の減少			6人	6人	5人	11人	減少	未達成	減少
		糖尿病有病者（HbA1c6.5%以上）の割合の増加の抑制			5.5%	8.4%	10.5%	10.1%	5.0%	未達成	5.0%
		糖尿病治療継続者の割合の増加			61.8%	70.8%	68.1%	62.9%	70.0%	未達成	70.0%
		血糖コントロール指標におけるコントロール不良者（HbA1c7.0%以上）の割合の減少			2.9%	4.0%	4.7%	4.9%	現状維持又は減少	未達成	減少

●印：H25年～H27年の3年間合算

◆印：H26年～H28年の3年間合算

▼印：H27年～H29年の3年間合算

■印：H28年～H30年の3年間合算

※4 「心疾患の年齢調整死亡率の減少」項目：初期値を誤表記していたため、
修正

【評価と今後の取組み】

- ・がん検診の受診率の向上においては、国の示す対象基準が変更になり、初期値の平成 29 年度と中間評価時の令和 2 年度の対象者が異なるため、評価不能としました。

今後も更なる受診率の向上に向けて取組みを継続していきます。

- ・循環器疾患（心疾患・脳血管疾患）と糖尿病の各目標項目において、男性・女性の脳血管疾患の年齢調整死亡率の減少、男性の心疾患の年齢調整死亡率の減少以外は目標は未達成でした。

循環器疾患（心疾患・脳血管疾患）、糖尿病性腎症による透析導入の予防のためには、高血圧、脂質異常症、糖尿病、メタボリックシンドロームなどの生活習慣病の重症化予防、発症予防が重要です。よって、今後も町民一人ひとりが毎年健診を受け、見た目では分からない血液の状態・血管の変化に気づき、自分の身体に合った生活習慣を選択できるよう、引き続き健診受診率向上のための取組みを実施します。そのうえ、町民の健康課題を明らかにするとともに、一人ひとりの生活習慣に合わせた発症予防、重症化予防のための保健指導を実施します。

②社会生活を営むために必要な機能の維持及び向上

【実績・中間評価結果・最終目標】

取組項目	指標		実績※1			中間評価（R2年度）			目標値
	目標項目	区分	初期値 H29年度	H30年度	R1年度	実績※1 R2年度	目標	達成状況 R2年度	最終目標 R4年度
社会生活を営むために必要な機能の維持及び向上	妊娠届出時のやせ（BMI18.5未満）の割合の減少		14.3%	16.7%	15.2%	11.5%	現状維持	達成	減少
	全出生児のうち低出生体重児（2,500g未満）の割合の減少		3.1%	5.7%	8.7%	6.8%	現状維持	未達成	減少
	カウプ指数18以上（太りぎみ）にある子どもの割合の減少	3歳児	1.6%	2.5%	4.3%	5.8%	減少	未達成	減少
	（追加）肥満度15%以上（ふとりぎみ）以上にある子どもの割合の減少	3歳児	1.6%	3.3%	7.5%	5.8%	—	—	減少
	要介護認定者（1号）の増加の抑制		17.5%	18%	18%	18.7%	現状維持	未達成	増加の抑制
			前年度比	+0.5%	±0%	+0.7%			
	1件当たり給付費（全体）の増加の抑制		7万1189円	7万923円	7万1226円	7万999円	現状維持	達成	増加の抑制
			前年度比	-266円	+303円	-227円			
	低栄養傾向（BMI20以下）にある高齢者の割合の増加抑制	65～74歳	17.9%※5	16.4%	16.2%	17.4%	現状維持又は減少	達成	減少
	睡眠で休養が十分とれている者の割合の増加	男性	79.1%	76.1%	78.7%	78.2%	現状維持又は増加	未達成	増加
		女性	68.1%	69.9%	71.2%	70.4%			
	自殺死亡率の減少（人口10万人当たり）		15.7	32.0	5.4	16.6	減少	未達成	減少

※5 「低栄養傾向（BMI20 以下）にある高齢者の割合の増加抑制」項目：
策定時、対象者の抽出を誤って BMI20 未満で実施していたため、中間評価時に平成 25 年度から平成 29 年度のデータもあわせて「BMI20 以下」で修正。 ※築上町健康増進計画 P38（図表 32）も修正。

【評価と今後の取組み】

i 次世代の健康

- ・妊娠届出時のやせ（BMI18.5 未満）の割合は減少し、目標を達成できたものの、全出生児のうち低出生体重児（2,500g 未満）の割合は増加し、目標を達成できていません。

今後も引き続き、母子健康手帳交付時の健康相談に加え、妊婦健診結果に基づいて必要な保健指導を行うなど支援の充実に努め、最終評価年度に向けて目標の達成を目指します。また、低出生体重で生まれてきた子どもの健やかな発育、発達への支援や、将来の生活習慣病の発症予防のための保健指導も継続して実施していきます。

- ・カウプ指数 18 以上（太りぎみ）にある子どもの割合は、増加しており目標は未達成でした。また、肥満度による評価を併せてみると、肥満度 15%以上（ふとりぎみ）以上にある子どもの割合も増加しています。
子どもの頃の肥満は成人期の肥満につながりやすいことから、今後は乳幼児健康診査等にて、全ての保護者と肥満度を共有し、将来の生活習慣病の発症予防などについて保健・栄養指導を行います。
(追加項目：肥満度 15%以上（ふとりぎみ）以上にある子どもの割合の減少)

ii 高齢者の健康

- ・要介護認定者（1 号）の割合は実績値で前年度から増加しており、目標は未達成でしたが、1 件当たりの給付費（全体）は実績値で前年度から減少しており目標を達成できました。要介護状態の要因となり得る、低栄養傾向（BMI20 以下）にある高齢者の割合も減少しており、目標を達成できました。
今後も引き続き、生活習慣病が重症化し、要介護状態に移行することを予防するために、特定健診及び後期高齢者健康診査の受診勧奨及び保健指導を行っていきます。また、高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業を推進できる体制づくりに努めます。

iii こころの健康

- ・睡眠で休養が十分とれている者の割合は、女性では増加し、目標を達成できたものの、男性では減少し、目標を達成できていません。また自殺死亡率も増加しており、目標は未達成でした。
ここ数年はコロナ禍で制限を強いられることの多い環境下にあり、誰もがストレスを抱えて生きているとも言えます。
豊かな社会生活を営むためには、体の健康とともに、こころも健康であることが重要であることから、今後も引き続き、こころの健康に関する情報提供や精神保健福祉士等による相談事業「こころの健康相談」を行っていきます。

③生活習慣の改善及び社会環境の整備

【実績・中間評価結果・最終目標】

取組項目	指標				実績※1			中間評価（R2年度）			目標値	
	目標項目	区分		初期値 H29年度	H30年度	R1年度	実績※1 R2年度	目標	達成状況 R2年度	最終目標 R4年度		
生活習慣の改善及び社会環境の整備	栄養・食生活	やせ（BMI18.5未満）の割合の減少		女性	20～39歳	11.0%	8.9%	7.9%	5.6%	現状維持又は減少	達成	減少
		肥満者（BMI25以上）の割合の減少	20～39歳	男性	13.3%	44.4%	27.3%	40.0%	現状維持又は減少	未達成	減少	
				女性	17.8%	17.7%	17.5%	30.6%		未達成		
			40～64歳	男性	33.6%	32.4%	35.1%	33.3%		達成		
				女性	19.1%	19.4%	20.9%	19.7%		未達成		
			週3回以上朝食を抜く者の割合の減少	20～39歳		18.2%	23.9%	20.3%	19.5%	減少	未達成	減少
				40～74歳		6.9%	6.0%	5.8%	6.2%		達成	
	身体活動・運動	日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施する者の割合の増加			49.6%	47.2%	47.4%	49.3%	増加	未達成	増加	
		運動習慣者の割合の増加 （1回30分以上軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している者の割合）			38.5%	38.1%	40.6%	37.8%	増加	未達成	増加	
	飲酒	生活習慣病のリスクを高める量（男性2合以上、女性1合以上）を飲酒している者の割合の減少		40～74歳	男性	15.0%	17.5%	16.7%	15.9%	減少	未達成	減少
					女性	7.3%	6.1%	7.2%	6.3%		達成	
				20～39歳	男性	26.7%	22.2%	36.4%	0.0%		達成	
					女性	20.5%	13.9%	14.3%	19.4%		達成	
	喫煙	成人の喫煙率の減少		男性		23.9%	22.8%	21.1%	20.6%	減少	達成	減少
				女性		5.3%	4.2%	4.7%	6.1%		未達成	
	歯の健康	幼児のう歯（虫歯）の罹患率の減少	1歳6か月児		◎2.3%	0.0%	0.0%	1.4%	減少	達成	減少	
			3歳児		◎24.6%	27.5%	14.9%	16.8%		達成		
		歯周疾患検診受診者の増加			6人	15人	14人	6人	増加	未達成	増加	

【評価と今後の取組み】

i 栄養・食生活

- ・やせ（BMI18.5 未満）の割合は減少しており、目標を達成できました。肥満者（BMI25 以上）の割合は 40～64 歳の男性のみ減少しており目標を達成できました。20～39 歳の男性・女性、40～64 歳の女性では肥満者は増加しており、目標は未達成でした。

今後は、乳幼児期から生活習慣病予防のための保健指導を行うとともに、特定健診結果に基づいた保健指導を引き続き実施していきます。

また、週 3 回以上朝食を抜く者の割合は、40～74 歳では減少しており目

標を達成できたものの、20～39 歳では増加しており目標は未達成でした。今後も妊娠期、乳幼児期から高齢期までの全てのライフステージにおいて、食をはじめとした規則正しい生活リズムを保つことの重要性について、保健指導していきます。

ii 身体活動・運動

- ・日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施する者の割合、運動習慣者の割合は、ともに減少しており、目標は未達成でした。今後も保健指導の場などで、ライフステージに応じた取り組みやすい運動や運動の意義に納得できる情報提供を行っていきます。

iii 飲酒

- ・生活習慣病のリスクを高める量（男性2合以上、女性1合以上）を飲酒している者の割合は、20～39 歳男性・女性、40～74 歳女性で減少しており、目標を達成できました。しかし、40～74 歳男性では増加しており、目標は未達成でした。今後も引き続き、母子健康手帳交付時や特定健診の結果説明など、さまざまな保健事業の場で情報提供や教育を実施していきます。

iv 喫煙

- ・成人の喫煙率は男性で減少しており目標を達成できましたが、女性では増加しており目標は未達成でした。今後も母子健康手帳交付時や特定健診の結果説明などさまざまな場での情報提供や保健指導を実施していきます。

v 歯・口腔の健康

- ・幼児のう歯（虫歯）の罹患率は1歳6か月児、3歳児ともに減少しており、目標を達成できました。歯周疾患検診受診者の人数は変化なく、目標は未達成でした。慢性的な歯周病疾患は、歯を失うだけでなく、歯周病菌などが産生する毒素や炎症反応性物質などが全身のあらゆる組織に送られ、それぞれの組織で悪影響を及ぼします。特に心臓血管疾患や糖尿病、低体重児出産を引き

起こすリスクが高まります。

よって、今後も母子健康手帳交付時、乳幼児健診、特定健診の結果説明などの場で情報提供を行っていきます。また、歯周疾患検診の対象者の拡充を検討します。